

「脱原発」「憲法改悪を許さない」の二点で政党等に連携を呼びかけています

●趣旨

2012年12月衆院選挙や2013年7月参院選挙で、多くの人が反原発・脱原発を願いながらも、脱原発の民意が集中することができず、原発推進と憲法“改正”を主張する政党が政権をとり、解釈改憲と立法改憲が急ピッチで進んでいます。選挙制度の問題も大きいですが、市民運動が政治的な影響力を持てていないことも要因の一つとして挙げられます。それぞれの市民運動が掲げてきた課題について、もっと連携・共闘して政党などに働きかけていくべきではないか、と考えています。

●取組みの経過

上記の趣旨に沿って、2013年5月9日「政治を考える市民の会」が発足し、賛同人は100名を超え、2013年7月参院選において「脱原発」「憲法改悪を許さない」を政策・公約に掲げる5政党・政治団体に対し、候補者一本化も含めて連携・共闘するよう働きかけましたが、一本化はできませんでした。そして、参院選愛知選挙区（定数3名）の結果は、脱原発・憲法改悪を許さない候補者が3人出て、3人とも当選できませんでした（なお、仮に候補者一本化が成功していれば、共産党、みどりの風、社民党の3候補者の得票数の合計は、当選したみんなの党の候補者得票数より多くなるので、当選する可能性があったと言えます）。

●今後の取り組みについて

今後も上記二政策を実現させるために政党等に働きかけ、2016年7月の参院選において、改選3議席のうちの一つを「脱原発」「憲法改悪を許さない」という政策を掲げる候補者が当選することを目指します。

また、次期衆院選（2016年12月以前）についても、同様のことを目指します。

上記のことをめざして、当面、憲法や原発問題に関して、市民団体や政党などに呼びかけて、集会・討論会を開催し、また市民による政治学習会を開催していきます。

賛同人になってください

目標を実現していくには、多くの市民、とりわけ市民運動にかかわってきた人々が、賛同し、政党などに働きかけていく必要があります。あなたも、ぜひ賛同人になってください。（要件：愛知県在住の方 or 愛知県内で市民活動をしている方）

（1）賛同される方は、以下の事項を記載の上、メールあるいはFAXでご連絡下さい。

【住所】【お名前】【メールアドレス】【電話/FAX番号】
【所属団体 or 職業 or 在住地】、【メーリングリストへの登録の可否】
【名前及び所属 or 職業の公表の可否（所属等が無理な場合、在住市・郡を公表します）】

（2）賛同金をお願いします。

・個人／1口：1000円、団体／3000円

（できるだけ複数口をお願いします）

・振込先：郵便振替口座（名称）政治を考える市民の会

・口座番号 00820－7－152082